

・ 矢板市議会視察議員団 6人。

団長 石井 郁男
小林 勇治
石塚 政行
桜井 恵二
掛下 法示
斎藤 典子

★ 読谷村行政視察

沖縄県中頭郡読谷村字座喜味 2901

1) 面会者

議長、事務局、ゆたさむら推進部 部長、商工観光課 課長、係長、

2) 視察目的 「スポーツ ツーリズム」について

日本一人口の多い村読谷村の重点施策のスポーツを通じた村づくりに注目し、
読谷村のすんぶ村の取組について学ぶ。

3) 研修を受けての感想

沖縄県の温暖な自然環境を最大限に生かした施設利用をしている。
たとえば、本土より遠く離れていても長期滞在合宿や、プロスポーツキャンプ(野球、サッカー)の
誘客に成功している。

矢板市においては逆に東京に近い地の利を生かして、長期でも短期でも、学生のスポーツ合宿に
的を絞って誘客活動をする、と効果的と考えます。

★ 名護市(名護アグリパークにおける取組) 沖縄県名護市港一丁目1番1号

1) 面会者 議会議務局長、名護市役所園芸畜産課 係長

2) 視察目的 農産物6次産業化支援拠点施設について

農業を支えるまちづくりを目指して、名護アグリパークにおける農産物6次産業化支援拠点
施設整備事業を学ぶ。

3). 研修を受けての感想

なごアグリパークは総事業費 約16億円 で、平成29年11月に完成した施設です。
年間目標集客数 30万人 今年の目標は 10万人とのこと。矢野の道の駅は、総工費、
約2億で、昨年度集客数、150万人ですから、矢野の施設は、優良な施設であると実感しました。

★ 沖縄県糸満市 行政視察 沖縄県糸満市 潮崎町1-1.

1). 面会者 議会事務局長 教育委員主事 教育委員会 係長
市役所 政策推進課 課長 企画部 係長

2). 視察目的 平和事業 平和教育の取り組みについて

沖縄県は、第2次世界大戦末期、激しい地上戦である。沖縄戦が繰り広げられ、20万人の
尊い命が失われ、そのうち9万4千人は一般住民でした。最後の激戦地である糸満市でも多くの
住民が戦禍の犠牲となり、沖縄戦終焉の地ともいわれ、戦争遺構や慰霊塔が数多く点在しています。
悲惨な戦争を二度と繰り返さないよう、世界の恒久平和の実現のため、この糸満市から戦争の悲惨と
平和の尊さを発信し続けています。この平和事業 平和教育の取り組みについて学ぶ。

3). 研修を受けての感想

始めて、平和教育の研修を受けたが、改めて平和教育の必要性を強く感じた。
糸満市においては、多くの教材があるので、これを利用させていただき、証言映像や
記念映像を、子供たちに見てもらい意見を交換をする。これを、定期的にする事で、
次が見えてくると思う。まずは、平和について子供たちが考える場を作る事が大切だと思う。